

Link

令和6年度
第6号



Contents 目次

- | | | |
|--|---------------------------------|----|
| ●組合トピックス(佐賀県環境整備事業協同組合) | ●外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー開催 | 7 |
| ●時代を先駆けるリーダーとは/
令和6年度第3回役員会並びに役員新年懇親会 | ●景況NEWS 令和6年12月～令和7年1月 | 8 |
| ●組合の年度末決算事務手順一覧 | ●桂のかわら版/【連載】組合Q&A(17) | 13 |
| ●事業承継セミナー/「進撃の地場産業」発刊 | ●佐賀県中央会の活動動向 | 14 |
| ●佐賀県中小企業青年中央会Press R06-06 | ●行事予定/編集後記 | 15 |
| ●佐賀県中央会主催セミナーを紹介します/
佐賀県理容生活衛生同業組合 | ●【連載】SAGAしてみらんね 寄ってみらんね(もの補助企業) | |
| | | 6 |

NO.268

「当たり前」を守ってくれている私たちのヒーロー

佐賀県環境整備事業協同組合

組合でDVDを制作しました！

左：中島様 右：小森様



*DVDは組合HPよりご購入いただけます。

『私たちの使命～地域の皆様とともに～』

1. 高校生さくらが一般廃棄物業務（し尿収集）の大切さ、「仕事の意義」を学ぶ物語
2. し尿収集業務の一日の流れ

当初は作業マニュアルの統一化を目的に計画していたものの、打合せの段階で様々なアイデアが飛び出し、最終的には「ドラマ形式で自分達の仕事の意義も伝えよう！」と二部構成に変更。

第一部は、一般廃棄物処理業務が地域社会になくてはならない業務であることを伝えると共に、従業員の方には自身の仕事に取り組む「意義」や「やりがい」を伝える物語です。続く第二部では、実際の業務手順を分かりやすく伝える解説動画となっています。

自分たちで一から企画・制作したことで、若手組合員の一体感アップにも繋がりました。なんと出演キャストは全て組合員！秘められた才能を存分に発揮されています（女子高生役は牛津高校様にご協力いただきました）。実際の作業現場で撮影を行う中で、ささやかなハプニングもありつつ、協力しながら乗り越え、皆さんの意欲やアイデアが盛り込まれた自信作となりました！

取材の最後には「皆様に気持ちよく普段の生活をしてもらうことが我々の使命です。」との言葉もいただきました。まさに縁の下の力持ち。「当たり前」を守ってくれるヒーローは、今日も私たちの生活を支えています。

制作したDVDを佐賀県や全20市町、様々な機関へ贈呈されました

組合からのメッセージ

このDVDを一人でも多くの皆様にご覧いただき、一般廃棄物処理業務が地域環境や公衆衛生を守るため地域社会になくてはならない仕事であるということをお伝えできればと願っています



益田理事長から甲斐教育長へ



諸岡県民環境部長へ



横尾県土整備部長へ



令和6年12月11日付けで九州経済産業局から「連携事業継続力強化計画」の認定を受けました。

全42組合員が連携し、自然災害発生時等においても地域の生活環境保全・公衆衛生維持に支障をきたすことのないよう、組合が一体となって支援を行います。

全組合員が連携して計画を策定し、認定を受けるのは全国でも稀です。

どんな時でも私たちの生活に欠かせない公衆衛生の維持が守られるように活動されている、とても心強い組合です。

佐賀県環境整備事業協同組合

佐賀県神埼市千代田町下西244番地
0952-34-6261

<https://saga-eco-union.com/>



佐賀県環境整備事業協同組合の皆様、この度は取材のご協力ありがとうございました！

「時代を先駆けるリーダーとは」～激動の時代を生きた戦国武将・維新志士に学ぶ～

去る令和7年1月16日に「株式会社ことほぎ」代表取締役の白駒妃登美氏をお招きしてトップセミナーを開催しました。

白駒氏は、日本の歴史は「志（こころざし）」のリレーであり、報恩感謝の歴史であることをテーマとし、講演会や執筆活動に精力的に取り組み、経営者勉強会、教育機関、官公庁などを対象に全国各地で200回以上の講演やメディア活動を行っていらっしゃいます。

今回のセミナーでは白駒氏の実体験をもとに日本人の持つ「道德心」の素晴らしさとそれがリーダーに求められる重要な素養であることをお話ししていただきました。

佐賀にまつわるエピソードとしては、「戊辰戦争」において新政府軍として佐賀藩が会津若松城を攻めた際のお話がありました。当時の佐賀藩主が龍造寺家より鍋島家が変わる際、龍造寺家の家臣達が多数会津藩に移っていました。かつての仲間を討つことを忍びなく感じた家臣達は、ひっそりと大砲に火薬を詰めずに砲撃を行ったのです。

結びには幕末には汚職や建前のみで言行一致しない行いが横行する中、佐賀の人々にそのような行いはなく、清廉潔白に物事を粛々と実行する人間性を持っていたことを紹介され、盛会のうちに今回のセミナーは終了となりました。

ご多用中にも関わらず多数のご参加ありがとうございました。



～令和6年度第3回役員会並びに役員新年懇親会を開催しました～

去る令和7年1月16日(木)に、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀にて本会の第3回役員会並びに役員新年懇親会を開催いたしました。

第3回役員会では、令和6年度事業が概ね順調に遂行されている状況を報告しました。

新年懇親会では、本会を代表して福岡桂会長(佐賀県生コンクリート工業組合理事長)による開会挨拶の後、出席された多数のご来賓を代表して、落合裕二佐賀県副知事、大場芳博佐賀県議会議長よりご挨拶を頂戴いたしました。引き続き、当日ご臨席の来賓の皆様を紹介したのち、関根正裕商工組合中央金庫代表取締役社長からの祝電を披露いたしました。そして、宮崎珠樹佐賀県信用保証協会会長の乾杯のご発声により祝宴に移り、会は和やかな雰囲気が進み、最後に胡子文武商工組合中央金庫佐賀支店長の中締めの挨拶の後、役員新年懇親会は盛会裏に終了しました。



落合裕二佐賀県副知事



大場芳博佐賀県議会議長



宮崎珠樹佐賀県信用保証協会
会長

組合の年度末決算事務手順一覧

3月が決算月で、決算日から2ヶ月以内に通常総会を開催する組合について、組合が決算から総会にかけてどのような処理をすべきなのか、そのスケジュールを掲載しますので参考にしてください。

手 続 事 項	日 程
年度末の手続き (1) 棚卸表作成 (2) 組合員名簿整理と出資口数の確認 (3) 帳簿整理 (決算整理仕訳) (4) 帳簿締切	
出資総口数及び払込済出資総額変更登記	
決算関係書類の作成 (1) 事業報告書 (2) 財産目録 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書 (5) 剰余金処分案 (損失処理案) (6) 事業計画案 (7) 収支予算案	
組合から監事へ決算関係書類提出	※理事会や総会のオンラインでの招集手続きについて 定款の理事会招集手続き、総会招集手続きの項目に、「電磁的方法により～」との定めがあり、組合や組合員のインターネット環境が整備されていれば、書面に限らずメールなどでの案内も可。総会や理事会出席に関しても同様に、オンラインでの出席も可能となる。
監事から理事へ監査意見書の提出	
理事会招集手続※	
理事会開催※ (1) 通常総会提出議案審議の件 (2) 通常総会開催日時及び場所決定の件 (3) その他	
通常総会招集手続※ 招集通知には、理事会の承認を受けた「決算関係書類」、「事業報告書」、「監査報告」を必ず添付すること。(中協法第40条第7項)	
決算関係書類事務所備付 閲覧に備える	
通常総会開催※	
理事会開催 (役員選挙で選出された理事全員の同意で招集手続省略) (1) 理事長 (代表理事) ほか役付理事選任の件 (2) その他	
通常総会・理事会開催後 (1) 議事録作成 (2) 剰余金処分振替 (利益準備金ほか積立金、利用分量配当等)、 (3) 持分計算 (4) 脱退者に対する持分払戻し (5) 配当	
税務申告及び納税 (1) 法人税 (2) 事業税 (3) 法人県民税 (4) 市町民税 (5) 消費税	
決算関係書類提出 (行政庁) 役員の氏名や住所に変更があった場合は役員変更届出、定款変更があった場合は定款変更認可申請が必要。	
変更登記 (登記事項に変更があった場合) 役員改選の場合は、重任の時も代表理事変更登記が必要。定款変更があった場合は、行政庁からの定款変更認可到達後に変更登記を行う。	

理事会・総会の招集手続きや開催方法に関して、定款が要件を満たしていないのに理事会や総会をオンラインで開催すると、定款違反となります。オンラインでの開催が可能になっているかどうかは組合によって異なりますので、必ず定款をご確認ください。オンラインで開催する場合は、案内文書や総会議事録等での記載事項も異なりますので、まず

【決算日：3月末日、理事会開催5月5日、通常総会開催5月25日の場合】

※監事の監査期間の日数によって、スケジュールの前倒しが可能です。

4/30 4/1 4/5 4/10 4/15 4/20 4/25 5/1 5/5 5/10 5/15 5/20 5/25 5/31																備 考
○																
4週間以内に																「出資総口数及び払込 済出資総額の変更を 証する監事の証明書」 が必要
監事の監査期間は4週間、あるいは4週間を下 回らない、理事との合意により定めた日のいず れか遅い日																監査期間は監事の任 意により短縮可 (あくまでも監事の自 発的意思による)
																理事会開催日の1週間 前までに（中協法第 36条の6第6項）
○																
																通常総会開催の10日前 までに到達するように (中協法第49条)
																通常総会開催日の2週 間前から5年間備え置 き（中協法第40条第 10項）
◎																
○																
																5月31日までに
																2週間以内に ※決算書は確実 に行政庁へ提出 しましょう！
																2週間以内に

は中央会までお気軽にご相談ください。

■新しい総会制度導入ガイドはこちら <https://www.chuokai.or.jp/archive/hotinfo/virtualsoukai-guide.html>

事業承継セミナー

去る12月5日（木）に、SAGA COLLECTIVE協同組合賛助会員の旅館あけぼのにて、佐賀UBA会員の方々を対象に事業承継セミナーを開催いたしました。旅館あけぼのの代表取締役音成亜美氏は約2年前に事業承継され、今回のセミナーでは事業承継のポイントであった「業務のデジタル化」についてお話しいただきました。

デジタル化を進める上で、補助金を活用する過程での自社ビジョンの明確化、新設システムの浸透において従業員のモチベーションポイントを理解し、新しいツールやシステムを活用した業務改革など、事業承継成功に向けてのデジタル化を通じた業務効率化と新たな経営戦略の構築によって組織内の改革を成し遂げることの重要性をご教授いただきました。



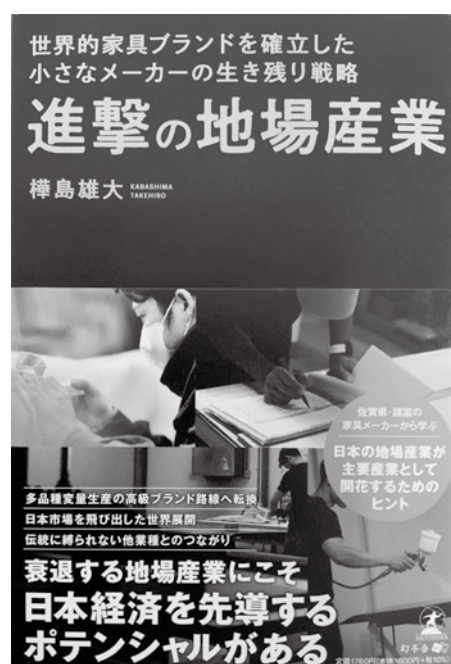
「進撃の地場産業」発刊！

去る2024年10月31日に樺島雄大氏（諸富家具振興協同組合理事長、佐賀県中小企業団体中央会副会長）著による、「進撃の地場産業」が（株）幻冬舎より発刊されました。

地方創生の重要性が叫ばれる中、地場産業をどう革新し、地域経済を活性化させるかをテーマとして実際の成功事例を紹介しながら、地域内外の連携や異業種交流の必要性、さらに外部投資を呼び込むための戦略など、具体的な施策についても触れられています。

地方の未来を切り拓くためのヒントが詰まった本書は、地域振興に携わる中小企業者、さらには地域経済の発展に関心のあるすべての人にとって、必読の一冊です！

県内書店などでお買い求めいただけます。





つどうばい!
組合の若い力が集 U B A い!
佐賀県中小企業青年中央会

R6
06
PRESS

組合青年部異業種マッチング会

日時 2/6 木

場所 佐賀市(四季彩ホテル千代田館)

毎年開催している異業種マッチング会について、本年は趣向を変え、九州経済産業局や佐賀県庁の職員の方々をお迎えしての意見交換を行いました。

当日は、九州経済産業局、佐賀県庁からの施策説明の後、九州経済産業局、佐賀県庁、災害対策の3グループに分かれての意見交換を行いました。

意見交換はグループを変えながら15分×3回転の合計45分間行いましたが、非常に盛り上がり、時間が全然足りなかったという声をいただきました。

意見交換後には懇親会を開催し、意見交換の時よりも砕けて色々な話ができていた様子でした。

今回の異業種マッチング会の1回限りではなく、皆様のより良い事業活動に繋がられるよう、今後も同様に意見交換ができるような機会を設けていく予定です。

今回ご参加いただいた皆様ありがとうございました!



令和6年度第7回役員会

日時 1/20 日 18:30~

場所 佐賀市「中央会1F会議室」

2月に開催した異業種マッチング会及び今後の活動動向について協議しました。

異業種マッチング会については、当日の流れ、討議テーマ等の最終打ち合わせを行いました。



ごあんない



各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご活用ください♪

今後の予定

○佐賀UBA第49回通常総会
日程:未定
場所:佐賀市



佐賀 UBA所属組合一覧

(会員数: 34会員 492名)

1. 佐賀青果食品(協)青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協)青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐賀県
6. 佐賀県印刷人若楠会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協)唐津総合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協)若登会
11. 佐賀県造園(協)青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協)青年部
13. 佐賀工場団地(協)青年部
14. 佐賀県電気工事業(工)青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協)青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協)青年部青連会
17. 佐賀県醸造研究会
18. 佐賀県左官組合青年部
19. 佐賀県中古自動車販売(商工)青年部会
20. 佐賀県旅館ホテル(生衛)青年部
21. 佐賀長崎農業機械商業(協)青年部
22. 諸富家具振興(協)青年部
23. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
24. 佐賀県テント・シート(工)青年部
25. 佐賀県瓦事業(協)青年部
26. 佐賀県畳(工)青年部
27. 佐賀県板硝子商(協)青年部
28. 佐賀県東部管工事(協)青年部
29. 佐賀県環境整備事業(協)青年部
30. 小城羊羹(協)青年部会
31. 唐人町(商振)青年部
32. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
33. 有田焼卸団地青年部会
34. 九州珍味食品(協)青年部

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!

お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。



佐賀県中央会主催の セミナーを紹介します



2024年
開催

令和6年8月6日(火) 佐嘉神社記念館
講師：公正取引委員会事務局九州事務所 総務管理官 大瀧勇夫氏
「手形等サイトの短縮化」に関するセミナー

令和6年11月以降、親事業者が下請け代金の支払い手段として、取引手形の支払期限を60日を超えて設置した場合には、下請代金支払遅延等防止法（下請法）に抵触するとして行政の指導対象となります。この運用の見直しによって、法令順守についての理解を深めるためのセミナーを開催いたしました。

令和6年11月12日(火) 佐嘉神社記念館
講師：税理士法人TMサポート 代表 佐野康隆氏
「定額減税」&「価格転嫁」説明セミナー

定額減税による年末調整事務の解説、また昨今の物価上昇に伴って、自社が設定している価格について適正な価格に見直すことの重要性とその交渉の準備についてのセミナーを開催いたしました。

令和6年12月10日(火) 佐嘉神社記念館
講師：税理士法人TMサポート 代表 佐野康隆氏・堀内秀毅氏
「インボイス」&「組合決算事務」説明セミナー

令和5年10月から開始されたインボイス制度については、インボイスが間違っていたらどうしたらいいの？など、会計業務を行う上で出てくる素朴な疑問を中心に、組合決算事務については一般の会社と組合の違いを交えながら会計業務について解説していただきました。



来年度も是非ご参加ください。



OMC HAIR WORLD2024 02 若い力に期待

「2024全理連ナショナルチーム」の一人として選ばれた篠田準選手は佐賀県佐賀市で働く理容師です。わずか30歳という若さで、世界の舞台にチャレンジされています。佐賀県理容組合が主催したセミナーで、この度の快挙を報告した際には、理容組合の力があってこそ、銀メダルを受賞できたのだと感謝の意を述べられました。日々カット技術を磨き、チャレンジし続ける篠田先生の活躍に、今後も期待しています。

OMC HAIR WORLD2024 03 表敬訪問

2024年10月28日(月)、「2024全理連ナショナルチーム」は福岡厚生労働大臣に表敬訪問を行いました。世界大会の結果報告を行い、各競技種目のカットやスタイルの特徴の違いなどを述べ懇談しました。



世界に通用する技術



佐賀県理容生活衛生同業組合

OMC HAIR WORLD2024 01 世界大会で銀メダルを獲得

2024年10月12日(土)～14日(月)、フランスのパリで開催された世界理容美容機構（OMC）が主催するOMC世界理容美容技術選手権大会「OMC2024パリ世界大会」において、「2024全理連ナショナルチーム」が出場し輝かしい成績を収めました。

「2024全理連ナショナルチーム」は、篠田準選手、島本文子選手、平野彰敏選手、平田光政選手の4名が出場。理容部門は「クラシックカテゴリー」と「バーバーカテゴリー」の2つのカテゴリーで競われるのですが、団体戦では両部門とも銀メダルを獲得しました。また、「バーバーカテゴリー スキンフェードカット」の部では、平野彰敏選手が見事金メダルを獲得されました。

外国人材雇用に係る県内企業向けセミナー開催



セミナーの様子



企業視察の様子（レグナテック株式会社）

去る1月30日（木）、佐賀市のグランデはがくれにて、現地とオンラインのハイブリッド形式による標記セミナーを開催しました。

はじめに、佐賀県 産業労働部 産業人材課の松井係長から主催者挨拶があった後、佐賀県行政書士会の田口様、寺崎様より「就労可能な在留資格・雇用までの手続き等の流れについて」をテーマに、田口様からは、在留資格に応じた雇用手続きの違いや外国人雇用に関する注意点について、寺崎様からは技能実習制度や特定技能・育成就労に焦点を当てた内容でご講演いただきました。

続いて、佐賀県 多文化共生さが推進課 多文化社会コーディネーターの北御門様より「一人ひとりが活躍できる職場づくり～県内の取り組み事例から学ぶヒント～」をテーマに、外国人材と共に働く職場づくりに関するポイントや県内企業の成功事例、県が行う施策についてご講演いただきました。

その後、現地参加の方は場所をレグナテック株式会社へ移動し、同社の樺島専務取締役と外国人材のお二方に「外国人材を雇用して」をテーマに、外国人材を受け入れたきっかけや外国人材の雇用・定着を図る上で工夫されていること、どういう仕事をなさっているかなどをご紹介いただきました。自由な意見交換を行う中で、踏み込んだ内容にも真摯にご回答いただけたので、参加した方も大変満足されたようでした。

お忙しい中ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

※2月5日（水）に予定しておりましたイイダ靴下株式会社での2回目のセミナーは、2月25日（火）に延期して開催し、盛会裏に終了いたしました。

景況NEWS

令和6年12月～令和7年1月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和6年12月～令和7年1月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>)
からもご覧いただけます。

12月～1月の傾向

(調査票取りまとめ：令和7年2月14日 情報連絡員総数36名：12月回答数33名、回答率91.7%、1月回答数34名、回答率94.4%)

今期（12-1月期）の月次景況調査結果について＜前月比＞DI（全業種）でみると、主要指標「売上高」は、12月は27.3で、11月の14.3より13ポイント増加し、1月は▲35.3と大幅に減少した。「収益状況」は、12月は▲9.1、1月は▲35.3と、マイナス値が増加した。「業界の景況」については、12月は▲18.1で、1月は▲32.4と、こちらもマイナス値が増加している。

一方、＜前年同月比＞DI（全業種）をみると、「売上高」については、12月が15.1、1月は▲3.0と減少した。「収益状況」については、12月は▲24.3で、1月も▲32.4と、マイナス値で推移している。「業界の景況」については、12月は▲21.2、1月は▲32.4となり、マイナス値が増加しており、全体的に依然として厳しい状況が続いている。

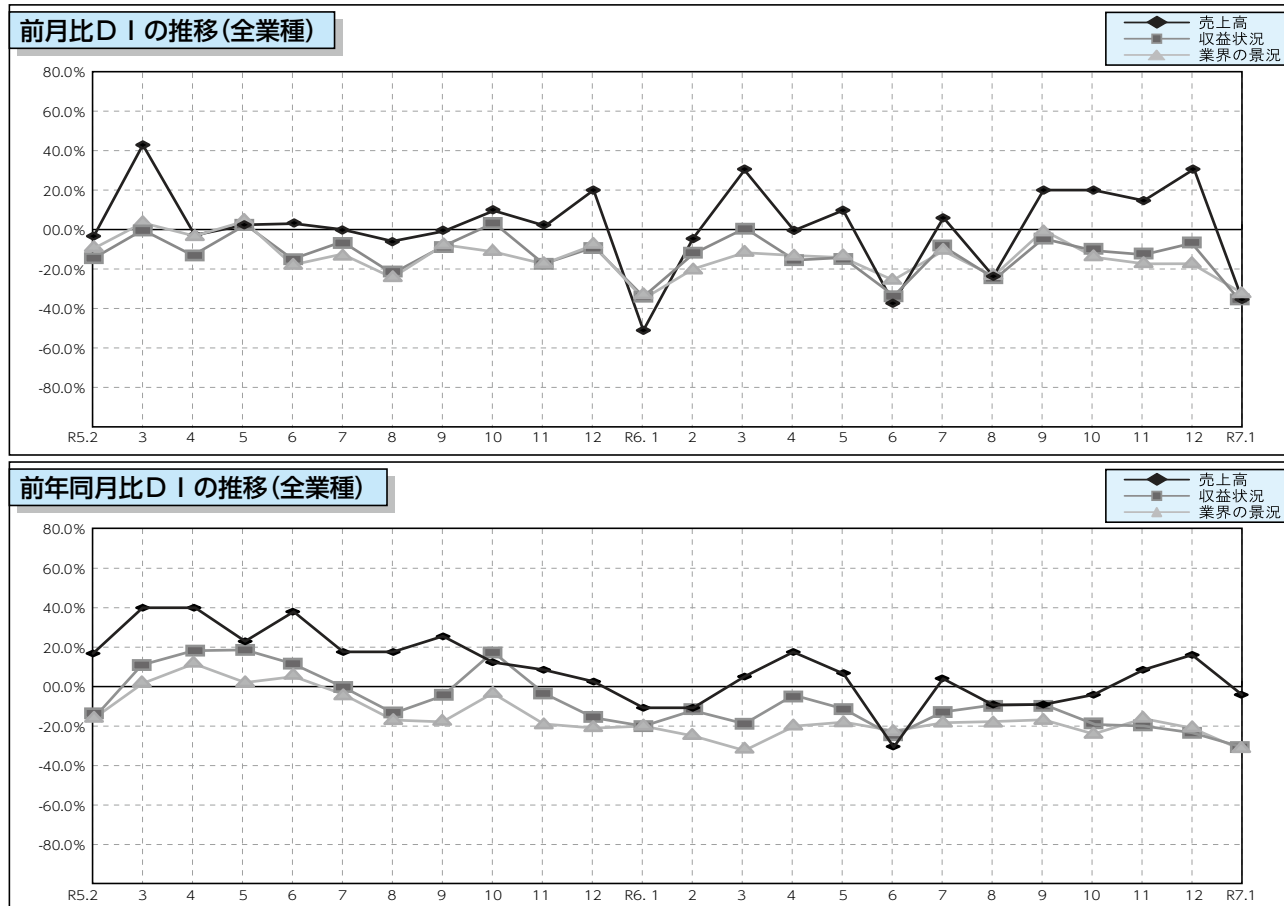
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が12月分、下段が1月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高	45.5%	36.3%	18.2%	27.3%	😊	30.3%	54.5%	15.2%	15.1%	😊
[DI]=[増加]－[減少]	17.6%	29.5%	52.9%	-35.3%	😞	23.5%	50.0%	26.5%	-3.0%	😊
在庫数量	13.6%	68.2%	18.2%	4.6%	😊	9.1%	77.3%	13.6%	4.5%	😊
[DI]=[減少]－[増加]	17.4%	65.2%	17.4%	0.0%	😊	21.7%	60.9%	17.4%	-4.3%	😊
販売価格	18.2%	81.8%	0.0%	18.2%	😊	27.3%	66.6%	6.1%	21.2%	😊
[DI]=[上昇]－[低下]	20.6%	73.5%	5.9%	14.7%	😊	32.4%	67.6%	0.0%	32.4%	😊
取引条件	3.0%	90.9%	6.1%	-3.1%	😊	0.0%	90.9%	9.1%	-9.1%	😊
[DI]=[好転]－[悪化]	0.0%	94.1%	5.9%	-5.9%	😊	0.0%	94.1%	5.9%	-5.9%	😊
収益状況	6.1%	78.7%	15.2%	-9.1%	😊	3.0%	69.7%	27.3%	-24.3%	😞
[DI]=[好転]－[悪化]	2.9%	58.9%	38.2%	-35.3%	😞	2.9%	61.8%	35.3%	-32.4%	😞
資金繰り	3.0%	94.0%	3.0%	0.0%	😊	0.0%	90.9%	9.1%	-9.1%	😊
[DI]=[好転]－[悪化]	0.0%	85.3%	14.7%	-14.7%	😞	0.0%	88.2%	11.8%	-11.8%	😞
設備操業度	7.7%	76.9%	15.4%	-7.7%	😊	7.7%	76.9%	15.4%	-7.7%	😊
[DI]=[上昇]－[低下]	7.7%	69.2%	23.1%	-15.4%	😞	15.4%	76.9%	7.7%	7.7%	😊
雇用人員	3.0%	94.0%	3.0%	0.0%	😊	3.0%	87.9%	9.1%	-6.1%	😊
[DI]=[増加]－[減少]	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😊	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	😊
業界の景況	6.1%	69.7%	24.2%	-18.1%	😞	6.1%	66.6%	27.3%	-21.2%	😞
[DI]=[好転]－[悪化]	2.9%	61.8%	35.3%	-32.4%	😞	2.9%	61.8%	35.3%	-32.4%	😞

😊=良い (DI>30%)、 😊=やや良い (30%≥DI>10%)、 😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、 😞=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

寒さも増したが天候も比較的良く、またクリスマスなど大きな行事があり、菓子の需要は堅調に推移した。今月は年末年始の大型の休みもあり、お土産関係、行楽菓子関係、家庭内で消費する菓子など供給面も重なり全体的に増加した。ただ菓子のジャンルや製造販売する種類は多いので温度差は出ている。原材料関係では高値での推移、人件費、光熱費等を含めた製造コストの増加など厳しい環境は続いている。随時、販売価格への転嫁も行われている。(12月)

年明けで上旬までは休みも多く、人の動きや天候、気温も良く、お土産商品や観光地、行楽地での菓子の需要も堅調であった。その後は現状、物価高の影響や販売価格の上昇など様々な要因があり、菓子の需要は減少傾向になった。底堅い需要があるが、日常家庭内で消費する菓子も選別消費傾向が強くなってきている。市場状況の変化や特に今月は消費者活動動向の変化もあるので、販売する地域や店舗により菓子の需要に景況感、温度差が出ている。原材料関係では一部供給面で足りない材料もあった。価格も全体的に高値で推移している。製造コストは上昇している中、行事や一時的に需要が増す時に、人手不足で全てに対応が出来ない事業所も出てきている。(1月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県内全体としては日本酒・本格焼酎共に前年対比97%と減少となりましたが、蔵ごとに色々と増加している蔵、減少した蔵と、昨年の夏以降の値上げによる前年対比への影響がまだあるようですが、物価高により嗜好品や贈答品の買い控えや、企業の宴会等も縮小傾向にあり、年末の需要期ですが、思ったほどの伸びはありませんでした。また酒造りが本格化し、前払いとなる原料代価格の高騰により、どこの蔵も決して楽な資金繰りではないようです。旨い酒を造ることが今後の好転につながるかと思われるので懸命に酒造りを行っている状況です。(12月)

佐賀県内の出荷量は日本酒は前年対比95%と減少し、本格焼酎は前年対比102%と若干増加となりました。一部の酒蔵で

は新酒の販売も始まり伸びている蔵もありますが、全体的には期待するほどの出荷量には届きませんでした。2月に入ると春の蔵開きも始まりますので期待しています。(1月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

例年の12月と同様の動きだった。初旬から中旬まではスーパー、直売所等入出も順調に出ていたようだ。しかし物価上昇が響いているため(年末年始の支出も考慮して)財布のひもは固かったようだ。下旬の漬物類の動きは例年正月商材の売り場づくりのしわ寄せで、通常の漬物類の売場が縮小され、その為売上減少となる。業務用の動きは先月同様に好調だった。(12月)

年明けは例年通りの落ち込みだった。しかし例年は10日過ぎぐらいから緩やかに上昇傾向だったが、今年は低迷が月末まで続いている。原因として年明けからのインフルエンザの大流行や寒波の影響、物価上昇などが考えられる。加えて一番の漬物としては、令和の米不足、さらに米価の上昇が考えられる。漬物はやっぱりご飯のお供としての役割だからだ。米の消費が落ち込めば、当然漬物の消費も落ち込んでしまう。(1月)

■嬉野茶商工業協同組合 代表理事 坂元雄一郎 氏

12月になり、ようやく例年通りの気候とお歳暮シーズンと重なり売上も僅かながら好調のようにうかがえる。来月も新春初売やイベントが控えているので期待したい。(12月)

初売りセールなど売上高を期待していたが、例年並みだった。1月も引き続き観光客は多く見られ、お土産需要は高まっているように感じられる。(1月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

組合員事業所の業況報告にも少しずつではあるが、良い方向への改善傾向が見られる。来年度に向けての既製品以外の受注も増えてきており、コロナ前の状況に戻りつつある。既製品家具に関しては、まだまだ一般消費が耐久消費財に向いておらず、もう少しの辛抱かといったところである。(12月)

今年度末に向けた既製品外の別注案件が増えてきており、一般消費の伸び悩んでいる状況を下支えている状況である。年初の初売りは苦戦している状況であると同時に、業界の新春見本市では、来客は多いものの新たな商材の仕入れといった状況には至っていない気がする。これから2月3月と国内外で開催される見本市が、家具インテリア産業活性化の引き金となることを期待する。(1月)

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

前年比で売上は増加したものの、人件費、燃料費等の高騰で、利益は圧迫され厳しい状況である。需要家には価格転嫁による値上げの理解を求めていくしかない。(1月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

原材料の継続的な値上要求に対する、対応に苦慮する組合員が増加しているように見受けられる。(12月)

原材料の値上げに伴う製品価格の値上げ幅、タイミングに組合員が苦慮している場面が見受けられる。(1月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

12月の陶土共同販売高は、対前年同月比約101%、対前月比約93%で推移する見込み。主原料である天草陶石の価格改定の案内によると事業継続の為、来期以降、毎年価格の調整を行うとの事である。陶土業界においても同様に現況に添った価格の調整を行う必要があると考えている。(12月)

1月の陶土共同販売高は、対前年同月比106.5%、対前月比96.7%で推移。出荷量の減少、人材及び人手不足、人件費の上昇、物価の上昇等の要因で主原料である天草陶石は数年かけて約1.5倍の価格の引き上げが見込まれている。我々も産地への供給責任、事業継続のため、しっかりとした対応をしていく必要がある。(1月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

当団地は金属加工、機械部品製造、総合印刷業の企業が主であるが、売上面は前月比、前年同月比とも減少傾向を示し、一方、在庫数量は不変傾向が強かった。当団地における共同受電(19社中、17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が9月102%、10月110%、11月98%と推移し、12月は97%と低下傾向を示した。なお、12月分の電力料金負担は、使用量は前年同月比97%であるが、電力会社の「燃料費調整額」や「再エネ賦課金」などが上昇しているため、前年同月比110%となり、使用量減少と逆に、支払額は増額となった。(12月)

売上面は前月比は減少、前年同月比は不変としたが、ともに比率では増加、不変、減少の割合が拮抗しバラツキの傾向であった。共同受電(19社中17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が10月110%、11月98%、12月97%と推移したが、1月は大口利用先2社の設備操業度が上がり、104%と増加した。なお、1月分の電力料金負担は、使用量が前年同月比104%となり、電力会社の「燃料費調整額」や「再エネ賦課金」なども上昇しているため、前年同月比115%となり、支払額は大幅に増額となった。(1月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

建築分野においては先月同様、中小物件は依然低調に推移、鋼材の荷動きはかなり悪い状況。H形鋼中心に市況は軟化基調が続いていたが、ようやく下げ止まりの様相となってきた。電炉メーカーはエネルギーコスト上昇を背景に値上げ意向はあるものの市場は低調に推移している状況下、据え置きを継続せざるを得ない状況となっている。(1月)

■協同組合戸上会 専務理事 馬渡吉也 氏

景気回復はまだまだ先の様である。会社によっては臨時休業しているところも出ている。今は辛抱の時であると思える。(12月)

まだ各社状況は好転せず、厳しい経営状況は続いている。顧客によっては来年度下期より向上くと生産準備にとりかかっている会社もあるようである。(1月)

■有田焼酎団地協同組合 参事 藤 雅友 氏

12月は、前月比101.51%。年末の需要期という事もあり、先月に続き業務用食器の動きは良かった。またインバウンド効果もあり、宿泊関係や飲食業などの動きに反映され資金決済事業の数字は全体的に伸びている状況である。只、受注はあるが

生産面の関係で取りこぼしも見られた。(12月)

1月は、取引の稼働日数が少ない関係もあり、数字が伸びづらい面も見られるが、根本的な基盤数字を作り上げている定番商品の動きが数字をけん引した。商品在庫庫充分やぶるさと納税関係で数字を伸ばしたところも見られた。原材料高、人手不足、人件費の増加といった経営課題はあるが、個人消費などは回復基調にあるので、今後の動きに期待したい。(1月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

12月は、先月同様に品薄で高値続きの大変厳しい月でした。毎年のように青果物が減少し、生産者の後継者が出来ない状態のようです。私達小商人も同じで、毎年組合員が減少し心配です。品物は少ない状態で正月前はキャベツは(10キロ)4000円超えでミカン等も(10キロ)6000円超えとなり正月用品も非常に少ない状態であり、今までに無い厳しい年末でした。スーパーも元日休みや、三が日休むところがあり、従業員の調整や品薄状態などで非常に大変な令和6年でした。令和7年は少しでも良い年になるように願っております。(12月)

年が明けて、気持ちも新たにスタートしました。新年から入荷量は少なく、価格も非常に高い状態で、前年を調べたら3割以上高い状態であり、私達業者は、価格転嫁ができない状態で、他の食品も値上がりばかりでビックリするくらいです。食品のほとんどが値上がりしている中であり、私達は価格転嫁ができず厳しいです。年初めからこの状態では今年一年どうなっていくのか非常に心配です。(1月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

「燃料油激変緩和対策事業」の出口戦略により12月19日から補助率が縮小された。テレビや新聞等での事前アナウンスで「駆け込み給油」はある程度分散されたものの、18日は県内各地で給油を待つ列ができていた。補助率縮小後の県内レギュラーガソリン平均価格はエネ庁の調査によると前週比で+5.6円の180.2円(税込)と大幅な値上がりとなった。来月16日にも同様に補助金縮小が予定されているので、今月と同じような動向になると思われる。(12月)

前月に引き続き補助金縮小の第二弾(16日～)が実施された。いわゆる「駆け込み給油」は先月ほどの混乱はなく、消費者には冷静な行動をとっていただいた。1月のレギュラーガソリン県内平均価格は182.3円(税込)と先月より+6.1円と大幅な上昇となった。2ヶ月連続での補助金縮小となったものの、補助金は現時点でも1リッターあたり20.5円の補助が継続されている。今後の補助削減時期についてはまだ決まっておらず、その間は現在の価格水準で推移していくものと思われる。(1月)

■佐賀県食肉事業協同組合 事務局長 吉田さおり 氏

令和6年の上期は大きな出来事はなかったが、鳥インフルエンザやランピースキン病発生に伴う牛肉輸出制限等の問題が大きくならない事を願うところである。(12月)

年末から発生している「鳥インフルエンザ」が年が明けても全国的に発生していることを危惧している。また、1月24日に発生した豚熱についても周囲に波及しないか心配している。食肉価格の高騰が続く中、上記がもたらす影響を懸念しているが、なすすべく菌痒い思いをしている。(1月)

■鳥栖本通筋商店街振興組合 代表理事 緒方俊之 氏

飲食店は材料費の高騰が続いており、困っている。価格を上げても材料費の高騰に追い付かず、全く利益が出ないわけではないが、厳しい状況。(1月)

■伊万里駅商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

12月になり年末らしさが見えるかと思っていたが、続く物価高騰や先月まで暖かかった影響もあったのか秋祭り終わりに戻ったような人出になった。後半になると学校が終業期間に入り若年層の往来が増え、賑わいに一役かうようになったが、前年比になると売上高・利益も厳しい数字になりそう。当商店街範囲の店舗ではないが、商店街から脇に入る小路にあった飲食店はコロナ以降何度も開店と閉店の繰り返しがあり厳しさを物語っている。(12月)

続く物価高騰で何でも値上げに踏み切っている飲食店から野菜などはさらに高騰している旨のぼやきがあった。一部店舗は葉物野菜の価格が落ち着くまで提供をストップしているとのこと。毎年のごとだが年明けの寒い時期は一部の対象以外消費行動も活発ではなく、めでたい雰囲気も挨拶程度でしか感じられない。(1月)

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

自動車整備に携わる人材の確保育成を図るための産学官による「令和6年度佐賀県自動車整備人材確保・育成連絡会」が年度当初に開催され、その一環として、国(佐賀運輸支局)と併に佐賀県内の九校の高等学校の校長等を直接訪問した。自動車整備の仕事の社会的重要性、将来性について説明を実施したが、訪問した多くの高等学校で、自動車整備の仕事や整備士が不足している状況を理解いただき、パンフレットによる校内での情報共有や、進路指導の際に整備の仕事を選択肢として紹介する等の前向きな反応をいただいた。(12月)

当会の上部団体である日整連は、令和6年6月末時点での「令和6年度自動車特定整備業の実態調査」の集計結果の概要を公表した。(会計年度では「令和5年度」実績)

1. 総整備売上高：令和6年度調査における総整備売上高は6兆2,561億円となり、前年度より3,489億円(5.9%)増と3年連続で増加した。直近6年間の総整備売上高の推移を見ると、令和3年度は減少したが、その後は3年連続で増加した。
2. 事業者数：調査時点における事業場数は92,384事業場で、前年度より535事業場(0.6%)増と3年連続で増加。
3. 整備関係従業員数：整備関係従業員数は562,869人で、前年度より8,562人(1.5%)増加。
4. 整備要員数及び整備士数：整備要員数は402,025人で、前年度より2,255人(0.6%)増加。整備士数は333,047人で、前年度より1,792人(0.5%)増となり、整備要員数に対する整備士数の割合(整備士保有率)は0.1ポイント低下し、82.8%となった。
5. 整備要員1人当たり年間整備売上高：整備要員1人当たり売上高は15,627千円で、前年度より5.2%増加。
6. 整備要員平均年齢：整備要員平均年齢は47.4歳で、前年度より0.2歳上昇。
7. 整備要員平均年収：整備要員平均年収は4,257.9千円となり、前年度と比較すると85.1千円(2.0%)増加。(1月)

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

油各材料系の高騰についていけない。(12月)

■佐賀県美容生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

年末にかけて売上は好調との事です。訪問美容・福祉美容に取り組みたいという組合員様や、高齢になった地元のお客様の送迎サービスをされている店舗がさらに増えている印象があります。送迎サービスの際の営業上の注意点や同意書の文面等を弁護士と相談する予定です。(12月)

成人式などセレモニー関連の売上は好調とのこと。原材料費等の値上がりが続いているが、即料金を値上げするわけにはいかないため、収益状況は良いとは言えないようです。(1月)

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

原材料、経費(人材費)が前年より高く、不景気のため宿泊客も少なく忘年会も前年より減少した。(12月)

2件M&Aで減少しました。組合脱退1名、加入1名の見込みです。業界の再編が進行しています。不景気です。(1月)

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

公共団体の来年度の予算取りの動きが活発になる時期となるため、予算や来期事業への対応について、しっかり活動していきたい。12月で第3四半期が終了し、年度末決算は目前に迫っている。年度計画の達成や利益確保をシビアに見ていき、来年度の計画作りをしっかりと進める必要がある。原価が上がる中、賃金のペースアップも進めていかなければならない。価格転嫁について、各企業は取引先と交渉しながら進めている。(12月)

売上高は前月より若干増加しており、年末の駆け込み需要があったと推測している。一方で仕入れ値や人件費が上昇しているため、収益は同程度だった。インボイス制度や電子帳簿保存法を契機に全国的にデジタル化やDXが本格化し、県内でも取り組みが活性化している。生産性向上に加え、顧客サービスの充実などに活用する動きも県内で意識されている。年末に県内外でITフェアが開かれ、来場した企業がデジタル化やDXに興味を持たれている。(1月)

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和6年11月の公共事業は、件数では前年同月比で2.1%の減、前月比で20.4%の減、請負額では前年同月比8.7%の減、前月比21.7%の減となっている。住宅着工は、戸数では前年同

月比は12.0%の減、前月比で57.1%の増、工事費では前年同月比は54.8%の減、前月比で6.4%の減となっている。(12月)

令和6年12月の公共事業は、件数では前年同月比で7.7%の増、前月比で16.4%の減、請負額では、前年同月比24.9%の増、前月比19.7%の減となっている。令和6年12月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は39.6%の減、前月比で13.4%の減、工事費では、前年同月比は39.4%の減、前月比で16.5%の減となっている。(1月)

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業 況：組合企業の手持工事量が0.3~7ヶ月、工場稼働率が50~100%となっており、各社の山積みにはばらつきが出ている。相変わらず見積りの少ない状況が続いている。

動 向：鉄骨需要の低迷が長期化し、市況の厳しさが増している。大幅な建設コストの上伸による物件の見直しや中止が出ており、先が見通せない状況。

問題点：厳しい受注環境が続いている状況で採算割れの安値案件が出てきているが、採算を優先し適正な受注価格を維持することが重要である。(12月)

業 況：組合企業の手持工事量が1ヶ月~7ヶ月、工場稼働率が80~100%と先月より若干上昇している。中小物件の工事量、見積もりが少ない。

動 向：鉄骨需要は昨年に引き続き停滞している。25年度の工事量は低レベルで推移すると見られており厳しい状況である。

問題点：工事の延期や中止が常態化している。現場の人材不足や図面承認の遅れが要因である。人材不足は元請けが仕事の受注を控えるほどの状況になっている。(1月)

■佐賀県電気工事工業組合 事務局長 山口光浩 氏

仕事量はあるが、資材の価格高騰及び労務単価の高騰で利益に反映されていない。また人手不足の解消が依然として厳しい状況である。民間工事においても価格の反映がなされていないのが現状である。引き続き適正価格及び適正工期での発注が望まれる。下期にかけて4月からの時間外労働の上限規制の適用、担い手不足の問題など厳しい状況である。(12月)

年度末に向けて仕事量はあるが、資材の価格高騰及び労務単価の高騰に対して、民間工事においては依然として価格の反映がなされていない。引き続き、適正価格および適正工期での発注が望まれる。特に担い手不足の問題など厳しい状況である。その他、業界全体的に若手や新卒がなかなか入職してもらえない現状で、建設業そのものが土日祝日の休日が少ないなど根本的な要因や若手の大手企業にいきやすい問題などがある。(1月)

■佐賀県東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

令和6年度に発注予定の公共工事は、ほぼ発注済で前年度並の公共工事受注高となった。民間の宅地造成に伴う水道管布設工事が特に佐賀東部地区で年度末など時期には関係なく見込まれる。(12月)

令和6年度発注予定の公共工事はほぼ発注済で、令和6年度全体としては前年度並みの受注高となっている。年度末に向けて工事完工を目指しているところである。(1月)

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

(1)例年通り年末月相応の荷動きであったが、年末年始の休日が長くなり稼働日数が減少した。また一時的ではあったが車両が足りない時もあるなど、スポットの運賃相場は高くなった。

(2)軽油価格は前年同月比で3円/ℓほど上がっていた。今後、補助金の減額等考慮すれば当面下がることは考えられず、収益面での懸念材料である。(12月)

(1)荷動きは、12月の反動で全体的に動きが悪かった。

(2)軽油価格は、12月、1月で国の元売りに対する補助が縮小したことにより、前月比4円/ℓ、前年比6円/ℓ近く上昇した。今後も上昇していけば、収益的に厳しい経営状況となる。(1月)

佐賀
支部



協会けんぽ

加入者・事業主のみなさまへ

事業所内で回覧をお願いいたします。

令和7年3月分(4月納付分)からの

保険料率のお知らせです

佐賀支部の 健康保険料率は変更となります

令和7年2月分(3月納付分)まで
給与・賞与の

令和7年3月分(4月納付分)から
給与・賞与の

10.42% ▶ 10.78%

介護保険料率も変更となります

令和7年2月分(3月納付分)まで給与・賞与の

令和7年3月分(4月納付分)から給与・賞与の

1.60% ▶ 1.59%

※健康保険料と介護保険料は労使折半となります。

※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に
全国一律の介護保険料率が加わります。

※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

※任意継続被保険者の方は、令和7年4月分の保険料率から変更となります。

保険料率についての
特設サイトはこちら



健康保険料率10.78%のうち、7.40%分は加入者の皆さまの医療費等に充てられる基本保険料率となり、3.38%分は
後期高齢者医療制度への支援金等に充てられる特定保険料率となります。

★保険料は、納付期限までに納めていただくようお願いいたします。★健康保険組合における保険料額等については、ご加入の健康保険組合へお問い合わせ
ください。★ご加入の支部は資格情報のお知らせ等の「保険者名称」をご確認ください。(居住する都道府県とは異なることがあります。)



全国健康保険協会 佐賀支部
協会けんぽ

お問い合わせはこちらまで

TEL 0952-27-0611

〒840-8560 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル



桂のかわら版

最近の動向から気になるトピックスをご紹介します。

vol.6

2月4日(火)に佐賀県庁にて、「佐賀県政労使会議」が開催され、行政及び経済・労働団体の代表者が参集し、私も中央会会長として経営者側の立場で出席してまいりました。

「賃上げに向けた環境整備の取り組み」や「価格転嫁を含めた賃上げ原資の確保」などの課題が挙げられ、原材料・エネルギーコストの価格転嫁が進んでいない中、継続的に賃金を上げるとなると体力的に厳しい実情があることを共有する場となりました。

同じく2月4日(火)、佐賀県の令和6年度2月補正予算案と令和7年度当初予算案が発表されました。中小企業の賃金UPと持続的成長を支援する施策(生産性向上支援補助金等)をはじめ、佐賀で活躍する人材育成と県内産業における雇用の確保を支援する施策(奨学金返還支援制度、外国人材雇用サポート、県内就職促進支援、子育て支援等)など様々な施策が盛り込まれ、現状の課題解決と未来を見据えた施策になっています。中でも、持続的な賃上げに向けて生産性を向上させようとする中小企業向けの予算(補助金)が拡充されています。これまでも多くの県内中小企業者が補助金を利用し成果を上げてこられております。

また、生産性向上に向けた設備投資等に活用できる国の支援施策として、「ものづくり補助金」、「業務改善助成金」、「省力化投資補助金」などもあります。これらの補助金には、自己資金が必要となりますが、補助率に応じて皆さんの負担感を減らすことができますので、上手にご活用いただき、生産性の向上に繋げていただけると幸いです。

引き続き会員組合の皆様には、各種情報提供を行ってまいりますので、ご不明な点はお気軽に中央会職員までお声がけください。

【連載】第17回

組合Q&A 員外役員の定めのない組合が員外役員を置くことの可否について

(組合事務局) ちょっと聞きたかとかけど、教えてもらってよかかな？



(中央会) よかですよ。どがんことですか？

(組合事務局) 員外役員についてばってんさ、定款に「員外役員」について定めとらんけど、「員外役員を設置しない」で定款に明記しとらんぎ理事の定数の3分の1までやったら置けるとね？ そいとも員外役員ば置くことは定款に無かったらいかんね？



(中央会) 員外役員ですね。員外役員を置く旨が定款に明記されとらんでも、法律の解釈上では、理事の定数のうち3分の2までは必ず組合員か組合員たる法人の役員であることば充たせば、3分の1までは大丈夫ですよ。

(組合事務局) あ～そがんね！！わかった。ありがとうね！！



【ちなみにばってん】

員外理事を置く場合は、定款には理事の定数の下限の3分の1以内において「何人」と確定数を記載することが員外役員に関する事項を明確にさせるうえから望ましいです。

ご不明な点がございましたらお気軽に中央会までお問い合わせください。

中央会の活動動向

■1月24日(金)中小企業連携組織等支援事業の実施

陶交会

星を獲得するほど評価が高い店舗を経営されていた料理人である、株式会社ラッセの村山太一先生を講師としてお迎えし、当日は市場が求めているものは何か、「食」と「器」についてなどをテーマに講習をしていただきました。

佐賀県印刷工業組合

株式会社みつやの光山忠良先生を講師としてお迎えしました。当日は、デジタル化の進展に伴い紙媒体の需要が減少する一方、DX化による業界への影響やそこから生まれるビジネスチャンスなどについて「印刷会社の生存戦略」というテーマのもと講習を行っていただきました。

なお、これらの講習会は当会の中小企業連携組織等支援事業による補助金を利用し開催しています。

■育児・介護休業法の法改正について

令和6年度も残すところわずかとなりましたね。令和7年度には男女ともに仕事と育児・介護を両立できるようにするため、育児介護休業法及び次世代育成支援対策推進法の改正があります。改正は2025年4月1日と同年10月1日の2回に分けて施行される予定です。只今中央会では法改正に伴い就業規則の見直し等を行っている最中です。また、改正のポイントとして次のようなことがあります。

①子の看護休暇の見直し

②所定外労働の制限(残業免除)の対象拡大

③介護離職防止のための個別の周知・意向確認、情報提供、雇用環境整備等の措置
詳しくはこちらをご覧ください♪

【厚生労働省 育児・介護休業法 改正ポイントのご案内】→



■2月13日まるごと相談CARAVAN開催

2月13日に唐津市虹の松原ホテルにて、まるごと相談CARAVANを開催いたしました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

CARAVANでは日頃の業務を行う中で出てくる疑問やお悩みをお伺いさせていただくと同時に、ミニセミナー等も開催いたしました。詳しくは次号のLinkにて特集させていただきますのでぜひ楽しみに♪

これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【第14回鹿島酒蔵ツーリズム】

鹿島市内で開催される、鹿島酒蔵ツーリズム。毎年多くの方にお越しいただき、今年で第14回目の開催となります！各蔵で試飲・販売のほか、趣向を凝らしたイベントが行われます♪中には酒粕詰め放題や、利き酒チャレンジなどを行っている蔵もあるそうなので、この機会にぜひいろいろな蔵を回ってみてください♪

開催場所：鹿島市内

開催時期：3月22日(土)・23日(日)

時 間：10時～16時

駐 車 場：祐徳稲荷神社第1～第4駐車場、祐徳グラウンドなど

※協力金として500円のお支払い(任意)をお願いしております。

お問い合わせ先 鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会事務局

【肥前吉田焼 おやまさん陶器まつり】

吉田に窯業を築いた鍋島直澄公を神社に祀り、毎年祭典を催しています。祭典に合わせ、吉田の窯元が一同に集まり陶器市を開催しています。うれしの茶などの販売もあります。

開催場所：肥前吉田焼窯元会館周辺

開催時期：4月4日(金)～6日(日)

時 間：9時～16時30分

お問い合わせ先 肥前吉田焼窯元協同組合 (TEL：0954-43-9411)

【有田陶器市】

会期中は、町内一円にわたって店が並び、いつもは静かなやきものの里もこのときばかりは大いににぎわいます。

開催場所：有田町内各所

開催時期：4月29日(火・祝)～5月5日(月・祝)

お問い合わせ先 有田商工会議所 (TEL：0955-42-4111)

【鍋島藩窯 窯元市】

開窯350年を機に「鍋島焼」にブランド統一。今年も秘窯の里、大川内山で「窯元市」が開催されます。

開催場所：伊万里市 大川内山(窯元群)

開催時期：4月29日(火・祝)～5月5日(月・祝)

時 間：9時～17時

お問い合わせ先 伊万里鍋島焼協同組合 (TEL：0955-23-7293)

【唐津やきもん祭り】

多彩な唐津焼と唐津文化の祭典です。唐津の食と唐津焼の器のコラボレーションを楽しめます。

開催場所：唐津市中心市街地

開催時期：4月29日(火・祝)～5月5日(月・祝)

時 間：9時～18時

お問い合わせ先 唐津観光協会 (TEL：0955-74-3355)

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましてら中央会 経営企画部 までご一報ください!

編集後記

今年の冬もとても寒かったですね。私は寒さのあまり外出をする機会が減り、家でネット通販をすることが増えていました。商品を購入するたびに購入確定メール・発送メール等が大量に届いていました・・・そんな中、購入した覚えのない商品について「お支払金額のお知らせ」というメールが届いているのに気づきました。メールの本文には商品URLが書かれていました。所謂詐欺メールです。普段は「詐欺メールは文章がおかしく、分かりやすいから絶対に引っこからないだろう」と思っていたのですが、商品の購入確定・発送メールに紛れていると、勢いでタップしてしまいそうだなと感じました。今の時代、スマホに入っている個人情報はとても重要なものが多く、それが流出したらと考えるだけで恐ろしいです。今一度スマホの取り扱いに注意しようと考えた出来事でした。

(S.N)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.268

令和7年3月3日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

さが共済の“各種共済制度”

個人・企業の財産

(建物・家財・設備什器等)
に関する共済

○火災共済^{*1}

○自動車総合共済^{*2}
○自動車事故費用共済

自動車

に関する共済

今月の
PICK UP!



病気やけが
に関する共済



○医療総合保障共済^{*2}
○傷害総合保障共済^{*2}
○生命傷害共済
○交通事故傷害共済^{*2}



○労働災害補償共済^{*2}
○中小企業者
総合賠償責任共済
○所得補償共済
○休業補償共済
○休業対応応援共済^{*2}



歩行者にけが
をさせた



他人の車に
衝突した



従業員が
けがをした



事故による休業で
売り上げが減った



事故で搭乗者
がけがをした



けがで就業
不能になった

企業・経営者の備え

に関する共済

*1 (共同元受) 佐賀県火災共済共同組合・全日本火災共済協同組合連合会 *2 (元受団体) 全日本火災共済協同組合連合会

今月の
PICK UP!

『火災共済』

～建物に関するリスクに備える～

総務省の統計によると、令和5年の総出火件数は3万8,659件で、単純計算で1日につき約106件の火災が発生しております（前年対比2,345件増加）。また、平成30年の西日本豪雨を代表に、近年、甚大な被害をもたらす広域災害が多数発生し、個人・企業財産の損害リスクに備える共済（保険）の重要性が高まっております。

火災共済では、火事で家が燃えてしまったときの補償はもちろん、台風で屋根が飛ばされてしまった場合などの“風災”による損害や、洪水で床上浸水した場合などの“水害”などの自然災害による損害や、窓を割られて空き巣に入られたときの“盗難”などの日常生活における事故も補償します。



建物が燃えてしまった



台風で屋根が飛んだ



豪雨による土砂崩れで家が全壊した



水漏れが起きた

火災や自然災害等によって、建物や家財・什器備品等に被害を受け、その損害額が数百万、数千万単位になってしまう事も珍しくはありません。当組合では、これらの損害リスクを補償する共済をご用意しておりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

本文書は共済制度の概要について記載した案内文書です。詳細につきましては、組合または取扱代理所へお問い合わせください。
なお、共済金をお支払いできない場合等につきましては普通・総合・新総合火災共済約款、および普通・総合・総合火災共済パンフレットをご覧ください。



今日も明日も安心
さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F
TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907 <https://www.sagakenkasai.org/>

2024年7月1日以降適用

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、
商工中金の新サービスです。
詳細については、
<https://www.happydesignsurvey.com>
をご覧ください。

“
幸^せが、企業^がの成長^をを起動^{する}
一緒に幸^せな会社^をを創^りましょ^う

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸^せに
フォーカス

中小企業の幸^せにフォー
カスした商工中金独自の
サーベイ(調査)です。

監修:慶應義塾大学大学院 シス
テムデザイン・マネジメント研究科
保井俊之教授



売上と幸^せの
関係性

幸^せ指数の高い企業は、
売上の成長率も高い傾
向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEB で簡単 !

サーベイは、URL、QR
コードから、WEBで簡単
に受けられます。スマホ
にも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質
問がなく、従業員の本音
を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫!
豊富なソリューションに
より、改善をサポートし
ます。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952 (23) 8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

SAGAのよかとこ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね 😊 ～ものづくり企業⑫～

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方をご紹介します。

クロカミスクリーン印刷株式会社

UVデジタル印刷機とパッド自動印刷機を活用した事業領域拡大と需要創出



当社は創業以来、半世紀以上にわたってスクリーン印刷の技術を通じて社会貢献してきました。顧客のニーズに柔軟に応え、的確に提案していくことで信頼を得てきましたが、近年、印刷ビジネスにおいては小ロットの受注が増え、依頼内容の多様化が進み、従来の印刷方式では対応できない依頼も増えてきました。この状況に対応するため、新たにUVデジタル印刷機やパッド自動印刷機を導入し、高付加価値のものづくりや特殊媒体への印刷などに挑戦していきたいと考えました。カバー領域を広げることで「総合印刷加工業」を担う会社に成長し、地場の新規マーケットを開拓していきます。

本事業への取り組みの経緯



印刷物の形状や素材にとらわれず印刷が可能なスクリーン印刷を中心に事業展開してきましたが、スクリーン印刷は平面版を使用するため、成型品や特殊な材質など印刷が困難な場合もあり、加工範囲が限定されてしまいます。さらにはスクリーン版が必要で、印刷工程数も多く製作に時間がかかるためコスト高となり、小ロットの仕事には向いていません。この課題を解決するため、UVデジタル印刷機及びパッド自動印刷機を導入し、印刷工程数や版の製作を省くなどのコスト削減と、多品種・小ロット・低価格の生産に対応できる体制づくりを目指しました。

取り組み成果・波及効果



これまで当社で対応できなかった曲面形状、厚みや凹凸のある媒体への直接印刷が可能となりました。また、小ロットの印刷物にはUVデジタル印刷機で対応し、量産向けの印刷物にはパッド自動印刷機での対応が可能となりました。ゴルフボール、マグカップ、ボールペンなど従来は印刷できなかったものにも印刷できるので、かつてはお断りせざるをえなかった依頼に対しても応え、顧客からの信頼が増しました。記念品やノベルティ、工業用品などの受注も増えています。

補助金を活用してみて・・・

補助金活用後、新たな機械設備により印刷精度の向上と製造ロスの削減、半自動化による生産性の向上を実現することができました。その効果もあり、微増ではありますが新規顧客のみならず既存の顧客に対してもホームページや展示会等でPRを行い、新しいマーケットを開拓することができています。

今後も印刷業界を取り巻く市場環境は厳しい状況ではありますが、引き続きスクリーン印刷による新しい取り組みや情報を幅広く発信しながら印刷ビジネスの多様化を想定し、更なるステップアップに繋がっていきたいと思います。

クロカミスクリーン印刷株式会社

住 所：佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸3167-4
連絡先：TEL：0952-24-9155



クロカミスクリーン印刷株式会社



さがものづくり事例集
事業の詳しい内容はこちら



ものづくり補助金HP